

# きほく通信

第73号  
2018年  
10月10日  
発行

難病  
患者家族会  
きほく

【会長】神森和子  
紀の川市中三谷  
【相談室】0736(75)4413  
【事務局】〒649-6612 紀の川市北浦371  
森田方 TEL 0736(75)4413

## 国会請願署名活動



10月6日(土)午後、恒例のJR和歌山駅前「難病患者・長期慢性疾患の総合的難病対策を求める国会請願」の署名・募金活動が患者会から参加者18名、和歌山南ライオンズクラブから会長出水敏正様他2名の方が協力参加していただき、開催されました。

時折、台風の余風が吹くなか参加者は大きな声を張り上げて署名や募金を呼びかけました。今年も事務局の森田事務局長の孫3人も参加してくれました。子どもたちが呼びかける募金には多くの方が足を止め「えらいね！がんばってね」などと優しい声をかけられながらの募金活動は午後4時まで行いました。

なお誓願項目は次の5点です。

- 1、未診断疾患を含めた難病の原因究明、治療法の早期開発、診断基準と治療体制の確立を急ぎ、指定難病対象疾病の拡大及び国民への難病に対する理解と対策の周知を進めてください。
- 2、難病患者と家族が地域で尊厳を持って生活していくことができるように、長期にわたって治療を必要とする難病や長期慢性疾患患者の医療費をはじめとする経済的負担の軽減を図るとともに、就労支援や障害者総合支援法による福祉サービスの提供などの政策をさらに進めてください。
- 3、難病や小児慢性特定疾病のこどもに対する医療の充実を図り、成人への移行期医療を確立してください。また、医療的ケアの必要なこどもたちの



- 4、全国どこに住んでいても我が国の進んだ医療を受けられることができるよう、専門医療と地域医療の連携を強化してください。また、医師、看護師等専門スタッフの不足を原因とする医療の地域格差を解消し、リハビリや在宅医療の充実を図ってください。
- 5、「全国難病センター」(仮称)の設置等により、都道府県難病相談支援センターの充実や一層の連携、患者・家族団体活動への支援、難病問題の国民への周知等を充実させてください。

### 難病・長期慢性疾患・小児慢性疾患対策の推進を求める請願書

#### おねがい

2019年度の標題の国会請願署名用紙をお送りさせていただきますので、引き続き署名・募金のご協力をお願いいたします。

署名は2019年2月末締め切りで、事務局(右枠内住所)まで返送お願いします。

なお、すでに募金いただいている方もおられますが、請願項目を実現させるための国会活動への募金に改めてご協力をお願いいたします。

郵便振替番号「00910-6-141327」  
名義 「那賀地方患者家族会きほく」

